



カトリック正義と平和協議会 90min. 学習会

難民支援を考える

ーウガンダでの体験をふまえてー

内戦や貧困でふえつづける難民は、今世界的な問題となっています。メディアにはあまりでてきませんが、アフリカのウガンダはコンゴや南スーダンの多くの難民を受け入れ、その生活を支える地道なとりくみがすすめられています。ウガンダのとりくみを通して難民支援のあり方について、国連 UNHCR 協会の山下芳香さんに語っていただきます。

やましたかおり

お話し **山下芳香**さん 「国際難民支援プロジェクト ファンドレイジンググループ 北海道エリアマネージャー」

国連 UNHCR 協会は、国連難民支援プロジェクトのもと「[国連難民支援キャンペーン](#)」を北海道エリアでも担っています。日々、直接の対話を通じて難民支援の必要性をお伝えし UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) の人道援助活動を支援しています。



国連 UNHCR 協会公式サイトより



日時：2019年2月26日(火) 18:30～20:00

会場：カトリックセンター 1階会議室

参加費 無料

中央区北1東6 中央体育館向い
地下鉄東西線「バスセンター前」
下車 10 番出口より徒歩 3 分



主催 カトリック札幌地区正義と平和協議会
問合せ 011-864-5526 (松永)

